

第 4 期香美市まちづくり委員会活動報告書（案）

1 はじめに

今期委員会は、前期に引き続き、「香美市協働推進計画（以下「推進計画」という。）」策定に向けて取り組んで参りました。新型コロナウイルスの蔓延により十分な活動ができなかった期間がありましたが、委員会の皆様や庁内関係各課のご協力のもと、このたび推進計画を完成することができました。

今期委員会は本年 3 月末をもって終了することから、これまでの活動状況、活動内容等を以下にとりまとめ、完成した推進計画に添えて、報告いたします。

2 活動状況

令和 3 年度

第 1 回 9 月 30 日

1. 香美市まちづくり委員会について（設置の経緯と役割）
2. 推進計画策定スケジュール等について
3. 次回以降のまちづくり委員会について
4. アンケートについて

第 2 回 11 月 24 日

1. 協働と協働のまちづくりについて（協働についての勉強会）
2. 第3回以降のグループワークについて
3. グループワーク班でのフリートーク
4. その他

令和4年度

第1回 6月29日

1. 推進計画素案について
2. （香美市の協働事業について担当課を交えての）グループワーク

○健康・教育部会：生涯学習振興課

「香美市よってたかって生涯学習フォーラム」について

○建設・環境部会：定住推進課

「ものづくり会議」について

○産業部会：商工観光課

「広域観光」について

3. その他

第2回 9月14日

1. (香美市の協働事業について担当課を交えての)グループワーク

○健康・教育部会：健康介護支援課

「一般介護予防事業」について

○建設・環境部会：環境課

「地球温暖化対策事業」について

○産業部会：総務課

「情報共有事業」について

第3回 10月27日

1. 推進計画素案について

2. (香美市の協働事業について担当課を交えての)グループワーク

○健康・教育部会：防災対策課

「自主防災活動支援事業」について

○建設・環境部会：建設課

「秦山公園子ども広場等管理事業」について

○産業部会：農林課

「香美市未来の森づくり委員会」について

3. その他

第4回 11月16日

1. 推進計画素案について
2. その他

第5回 12月22日

1. 推進計画素案について
2. その他

パブリックコメント募集 令和5年1月30日から令和5年2月24日まで

1人からご意見あり

第6回 3月15日

1. パブリックコメントへの回答と推進計画の完成について
2. その他

今期のまちづくり委員会の振り返りと次期委員会に向けて

(第4期香美市まちづくり委員会活動報告書について)

3 総括

第4期委員会は、その所掌事務である協働のまちづくりの推進のために、香美市の協働事業についてのグループワークを通して協働に対する認識を深めながら、推進計画の策定について取り組みました。

令和3年度は、新型コロナウイルスの蔓延により2回のみで開催となり、令和4年度の委員会開催まで7ヶ月の空白期間が出来てしまいました。その後、3回のグループワークを含めて5回の委員会を開催し、推進計画を完成させました。

4 終わりに

本市は平成18年の誕生以来、まちづくりの基本理念を「輝き・やすらぎ・賑わいをみんなで築くまちづくり」とし、第2次香美市振興計画では、「美しく豊かな自然に生まれ、共に支えあう進化する自然共生文化都市・香美市」という将来都市像の実現に向けた基本方針のひとつに「みんなで築く」を掲げています。

まちづくり条例・施行規則は、この基本目標の実現に向かっていくためのルールで、それに基づいて今回策定した推進計画は、まちづくり活動への市民の参画を促進し、協働のまちづくりを総合的かつ計画的に推進し、住民自治の実現を図るための指針となるものです。

この推進計画を有効活用し、協働のまちづくりへの取り組みを通じて、市民と行政がお互いへの理解を深め、将来都市像の実現という共通目標に向かって進んでいくことを願います。

資料編

1. 第4期香美市まちづくり委員会における会議の概要
 2. 令和4年度第4回香美市まちづくり委員会会議録【概要版】
(案)の場合、添付省略
 3. 令和4年度第5回香美市まちづくり委員会会議録【概要版】
(案)の場合、添付省略
-

第4期香美市まちづくり委員会における会議の概要

1 令和3年度第1回香美市まちづくり委員会（令和3年9月30日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員16名、市長、企画財政課4名

○ 主な協議内容等

<会長・副会長の選任>

会長は山崎眞幹委員、副会長は中村健委員を選任した。

<第4期まちづくり委員会の取組について>

・事務局からまちづくり委員会の設置の経緯、これまでの経過や役割について説明

・推進計画策定スケジュール、次回以降のまちづくり委員会について説明

・グループワークを行う班分けのアンケートを配布

2 令和3年度第2回香美市まちづくり委員会（令和3年11月24日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員15名、企画財政課4名

○ 主な協議内容等

<協働のまちづくりについて勉強会>

<次回以降のグループワークについて>

・次回以降「香美市の協働事業一覧」について、担当課を招いてグループワークを行っていくことを説明

・「既に予算の議決を得ている事業に対してグループワークを行っても意味がないのではないか」との意見に対して、協働事業に対する認識を市役所担当課・まちづくり委員の双方で深めてもらうこと、現状と課題に対する意見を協働推進計画策定の参考とすること等を目的としている点を説明

<グループワークの班でフリートーク>

健康・教育

まちづくり委員会の目的・目標、果たす役割の確認を行ったが、次回以降のグループワークを通じて、協働をどのように進めていったらいいかを計画に落とし込みながら、計画推進案を固めていくことが分かった。

建設・環境

推進計画策定にあたってどういった問題があるか話し合った。「情報共有が十分でない」、「行政職員の意識改革が必要」という意見が出た。

産業

協働がなぜ始まったかを話し合っていくうちに、行政側が勝手に決めるのではなく地域の声も聞いたうえで、やっていかななくてはならないこと、これから皆さんで話し合っ、協働・協力するという動きにつなげていくことが分かった気がする。同時にその難しさを班内で共有した。

3 令和4年度第1回香美市まちづくり委員会（令和4年6月29日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員 15名、企画財政課 4名

○ 主な協議内容

<香美市協働推進計画（素案）について>

・目次、前半「1～3」についての内容、後半「4～6」についての大枠を説明

「1～3」については、昨年度の勉強会で使用した資料の内容が主になることと、後半については、今後のグループワーク等を参考にこれから作り上げていく点を説明

・文章が分かりづらいという意見があり、一般の人でも分かりやすい形に見直すこととなる。

<グループワーク>

健康・教育

「香美市よってたかって生涯学習フォーラム」（生涯学習振興課）

・本当の意味でよってたかって子どもを教育していくのであれば、実践発表の場は継続的に年間を通じて行い、その中でこの「よってたかって生涯学習フォーラム」というイベントがあるという形が理想

・関係機関側からの主体的な動きになってほしいという点について、社会福祉協議会や声掛けがまだされていない団体に声をかけるとか、高知工科大学生が実行委員会に加わって、将来的には工科大学生が中心になってもらう等が良いのでは

・告知をもっとオープンにし、企画を公募型にしたり、パネル展示が主になっているものを実際にきてもらう形にすると盛り上がるのでは

建設・環境

「ものづくり会議」（定住推進）

・情報公開と共有が十分でない

・委員会と分科会のつながりを良くし、もっと関係者の意見を聞き入れて議論する必要があるのでは

・公募委員をもっと取り入れた方が良い

- ・人材を育成したあとの受け皿まで視野に入れる必要がある

産業

「広域観光」（商工観光課）

- ・検討された開発商品が地域の事業者等に公表・通知されていないので、もっと公表してほしい
- ・観光メンバーだけでなく広く連携できるようにすると良い
- ・3市の観光大使が集まってPRしてもらえれば良い
- ・住民や観光客からもSNS発信をしてもらう
- ・香美市には大きい宿泊施設がないので、民宿がもっとできれば良い
- ・空港から遠いので、アクセスバスを充実させる

4 令和4年度第2回香美市まちづくり委員会（令和4年9月14日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員 15名、企画財政課 4名

○ 主な協議内容

<グループワーク>

健康・教育

「一般介護予防事業」（健康介護支援課）

（情報の公開・共有について）

・情報にふれる機会を増やす。県全体での発信や高知新聞などのメディアへ働きかけをしてはどうか

- ・福祉分野以外への情報公開、共有も必要

- ・数値等での評価・分析も必要

（役割分担について）

・「リーダー」の役割を明確にする。リーダーにとって負担が増すものではなく、楽しいものにする

- ・自治会との連携、情報公開・共有、役割を担ってもらうことも大切

（今後に向けて）

- ・高齢者だけでなく子ども達と一緒に活動する

- ・社会教育・生涯学習とコラボする

- ・工科大学と連携するなどして介護予防や健康に関するアプリの開発をする

建設・環境

「地球温暖化対策事業」（環境課）

（情報の公開・共有について）

- ・事業を始めるにあたって、情報公開・共有があったか不明

- ・協議会の設置にあたって、市民が意見する機会があっただろうか
- ・公募委員をいれるべき
- ・議事録を過去の分を含めて香美市公式ホームページに掲載すべき
- ・具体的な数値目標が必要

(役割分担について)

- ・行政は数値目標を出す
- ・どのように実行するかという話し合いには、市民の参加がいる

(今後に向けて)

- ・市民参加の勉強会を開く
- ・動画・学校のメール・YouTubeなどを活用する
- ・カーボンクレジットを検討する

産業

「情報共有事業」(総務課)

(情報の公開・共有について)(役割分担について)

- ・市民活動のプレスリリースを載せる
- ・記事の募集を掲載する
- ・地区ごとの自治会を取材して広報へ載せる
- ・どのように実行するかという話し合いには、市民の参加がいる

(その他)

- ・広告の無料掲載を抽選で行う

(今後に向けて)

- ・企業PRや市民サークルのPRが広報を用いて出来るということをアピールする
- ・広告募集を知らなかったなので、定期的にやってほしい
- ・占いの掲載があると面白い
- ・地区委員に委ねる記事、歴史探訪のような観光地探訪・職場探訪のような記事をつくる
- ・高知工科大生など若い方の広報アルバイトが入ると、若い目線の意見が出る

5 令和4年度第3回香美市まちづくり委員会(令和4年10月27日)

○ 出席者

香美市まちづくり委員12名、企画財政課3名

○ 主な協議内容等

<香美市協働推進計画(素案)について>

<グループワーク>

健康・教育

「自主防災組織活動支援事業」(防災対策課)

(情報の公開・共有について)

- ・行政が知っている情報を防災会に伝えてみてはどうか

(役割分担について)

- ・防災士の活用や、「思いがある人」の活用

(現状認識)(今後に向けて)

- ・実際の訓練については各防災会で自由にメニューを決めてもらい、マニュアルを作るとかやり方などについては行政が周知を担ってみる
- ・高知工科大学の防災サークルや防災士の活動と連携する
- ・女性の参加を促す
- ・香美市に転入した際に、地域情報を1パックにして渡す
- ・防災士連絡会との協働
- ・高知工科大学の防災サークルの支援
- ・防災活動をイベント化する

建設・環境

「秦山公園子どもの広場等管理事業」(建設課)

(情報の公開・共有について)

- ・秦山公園愛護会の人以外にも周知されているか、愛護会の人募集を、地区に限定せずもっと広く募集するべき

(役割分担について)

- ・月に一度は地域住民(子どもたち)を巻き込んで清掃活動を試みる

(現状認識)(今後に向けて)

- ・人材不足、高齢化が課題
- ・収入を得る方法がないので、イベントを開催する
- ・子ども会やPTA、老人会なども協力する必要がある

産業

「香美市未来の森づくり委員会(第2期)」(農林課)

※香美市の森林を次世代に引き継ぐため、市民の声を広く集めて、森林の整備・林業振興につなげることについて議論

- ・市の森林利用に関するアンケートの実施について、素人目にはアンケートの目的や何を問われているのか分かりづらいので、設問を具体的に、対象を明確にする
- ・アンケートをとったあと、どのように活用していくかが大切
- ・意見の募集についての周知・アピールに広報等を使う
- ・事業の概要版を作る

- ・知識人、関係者に参画してもらい、次世代につながるような構想を考える

6 令和4年度第4回香美市まちづくり委員会（令和4年11月16日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員14名、企画財政課3名

○ 主な協議内容等

<香美市協働推進計画（素案）について>

※資料2：令和4年度第4回香美市まちづくり委員会会議録【概要版】参照

7 令和4年度第5回香美市まちづくり委員会（令和5年12月22日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員12名、企画財政課3名

○ 主な協議内容等

<香美市協働推進計画（素案）について>

※資料3：令和4年度第5回香美市まちづくり委員会会議録【概要版】参照

8 令和4年度第6回香美市まちづくり委員会（令和5年3月15日）

○ 出席者

香美市まちづくり委員 名、企画財政課 名

○ 主な協議内容等

<パブリックコメントへの回答と香美市協働推進計画の完成について>

<その他>

今期のまちづくり委員会の振り返りと時期委員会に向けて

（第4期香美市まちづくり委員会活動報告書について）